

俳優の 金子信雄さんが講演

富士市PTAのつどい

市教育委員会とPTA連絡協議会は、2月14日吉原市民会館大ホールで第5回富士市PTAのつどいを開きました。

コーラスや富士見台小学校の事例発表のあと、俳優の金子信雄さんが「かあさんやすめ」と題し食生活を中心に講演。今の子どもの好きな食物は、㊦レーライス、㊦イスクリーム、㊦サンドイッチ、㊦、㊦キソバ、㊦パゲティー、㊦ダマヤキとのこと。



△みごとなハーモニーを披露するPTAコーラス



▷ユーモアを混じえながら講演する金子さん

あの街



わが街



加藤美幸さん(25歳)
(富士見台7丁目)

プロフィール

山口県下関市出身。
6年前結婚と同時に富士市民となりましたが、まさか富士に住むようになるとは夢にも思わなかったという、4歳と1歳の娘2人のママ。

まず、富士市の印象から……。

加藤 海が広くてステキ。下関の海はすぐ向うに九州が見えるのでせまくて。気候は同じ位かしら。

でも悪臭には参ったワ。皆さんよく平気でいられるなあと驚いています。

——市は公害防止に力を入れており、これでもよくなっているんですよ。

加藤 そうですネ。でも、もつと良くしてほしいワ。鼻はすぐつままるし、子供はアレルギー気味で困ってしまう。

——下関との違いでほかにはどんなことを感じますか。
加藤 病院です。この位のまちになれば大きな病院が三つや四つあるのが普通だと思うのですが、市立病院が一つしかないんですね。この間なんか、診察までに二時間半も待ったんですよ。

国立病院なんかあってもいいのに。そうそう、ゼロ歳児の医療費が無料というのはうれしいですね。三歳児まで引上げられるともつといいのですが。

——特に行政に望むことは。

加藤 働く婦人が多いまちですから、学童保育への行政サービスが求められているのではないのでしょうか。住民の声に耳を傾けるだけでなく、住民運動に力を貸す行政であってほしいと願っています。